令和7年度 第3回 諏訪市農業委員会 議事録

公表用

第3回諏訪市農業委員会を次のとおり招集した。

1 日 時 令和7年6月25日(水曜日) 午後2時

2 場 所 諏訪市役所 3階 302会議室

3 出席委員数

農業委員	12名
会 長	12番 小泉 幸善
会長代理	2番 岩波 眞喜雄
会長代理	5番 矢崎 勝美
	1番 藤森 正一
	3番 湯澤 広充
	4番 田中 政文
	6番 飯田 吉三
	7番 濱 幸彦
	8番 宮坂 誠一
	9番 溝口 喜視
	10番 五味 恵美子
	11番 藤森 紀保

農地利用最適化推進委員	10名
	河西 正裕
	小泉 辰也
	伊藤 賢次
	藤森 芳樹
	金子 善行
	矢崎 俊実
	矢澤 博司
	原 孝志
	林 隆史
	小松 弘明

4 農業委員会事務局	局 長	雨宮 寛之
	次 長	菊地 卓也
	主 査	池田 一真
	主 任	荒牧 幸治
	会計年度任用職員	細田 栄一

5 署名委員	7番	濱 幸彦
	8番	宮坂 誠一

6 会議の概要 会議の概要については次のとおり
なお、農業委員会等に関する法律第31条に基づく議事参与の制限は
適正に行われている(該当議案なし)

○委員会成立報告	
事務局 雨宮寛之 局長	皆さんお揃いですので、これより令和7年度第3回諏訪市農業委員会を開会いたします。 本日、欠席の農業委員はおりません。12名全員出席ですので諏訪市農業委員会会議規則第5条の規定により本会議は成立です。 また、本日欠席の農地利用最適化推進委員はいません。出席委員は10名です。
○議事録署名人の指名	
事務局 雨宮寛之 局長	議事録署名委員を指名いたします。 諏訪市農業委員会会議規則第12条の規定により、本日の議事録署名人に7番の濱幸彦委員、8番の宮坂誠一委員を指名します。 それでは以後の進行は会長にお願いします。
○会長あいさつ	
小泉幸善 会長	皆様暑いところご苦労様でございます。先週あたりから6月だというのに30度Cという本当に暑い日が続いていて天候不順が感じられるような状況になっております。まだまだ農作業とかお忙しいと思いますので、熱中症などに気をつけていただきたいと思います。 先月は案件2件でしたが今月は12件ということで非常に多いので、スムーズな会議にしたいと思います。ご協力のほどよろしくをお願いいたします。 議事に入る前に事務局より議案集の修正がございます。
○議案集の修正	
事務局 池田一真 主査	事務局より議案集の訂正についてご案内させていただきます。 議案集3ページ、農地法3条の規定による許可申請、No.8ですが、契約内容の欄の売買価格〇〇円と記載させていただいていました、こちらが10a当たりの価格として申請書に記載されていたことが判明しました。実際の取引価格は〇〇円でしたので訂正させていただきます。なお㎡当たりの単価が〇〇円、坪当たりの単価が〇〇円となりますのでご修正のほどお願いいたします。 その他の修正として議案集10ページから12ページの申請人欄について本来、譲受人となっていなければならないところ借受人の記載となっておりますので、修正をお願いします。 記載の誤りがありましたことお詫び申し上げます。 以上、よろしくお願い致します。
小泉幸善 会長	それでは議事に入ります。 1ページ、議案第8号農地法第3条の規定による許可申請について、No.6城南の件、説明をお願いします。

○議案第8号 農地法第3条の規定による許可申請について	
8番 宮坂誠一 委員	(No.6) 所在は、城南一丁目〇〇番。地目は田、現況も田です。面積は〇〇㎡。契約内容は売買です。売買価格は〇〇円。10aあたり〇〇円です。 〔場所の説明〕。 譲渡人は〇〇在住の〇〇さん。譲受人は〇〇の、〇〇さん。譲受人は隣接地に住んでいます。譲渡人は高齢、遠方により耕作できなくなり売却の意向があったところ、新規就農として買いたいということになった。 譲受人は農作業歴が3年あり、実務経験の証明書が添付されています。トラクターは自社のものをリース、田植え機、ハーベスターはレンタルします。 本人が年間150日従事、妻が50日従事の計画になっています。

	ご審議のほどよろしくお願いします。
小泉幸善 会長	この件について、ご意見ご質問がありましたらお願いします。 非常に安いですが何か聞いていますか。
8番 宮坂誠一 委員	特に聞いていないですが、譲渡人は先月も申請がありました。農地を処分したいということで聞いています。
事務局 雨宮寛之 局長	補足になりますが、譲受人は小和田牧野に加入して水利権等の協力をしていくと聞いています。
小泉幸善 会長	その他にご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして2ページ、農地法第3条の規定による許可申請について、No. 7 豊田の件、説明をお願いします。
6番 飯田吉三 委員	(No.7) 所在は、豊田字西裏〇〇番〇、〇〇番〇、〇〇番〇。地目は田、現況は畑です。面積は計〇〇㎡。[場所の説明]。契約内容は贈与です。 譲渡人は〇〇の〇〇さん。譲受人は〇〇の〇〇さん。兄弟で譲受人が兄になります。理由は耕作困難です。譲受人は申請地に隣接するところに住んでいます。細い土地は譲渡人が進入路として使っていましたが、譲受人は進入路が不要の為、耕作に使用します。 機械は耕運機を一台所有。トマト、ナスを作っています。 説明は以上です。
小泉幸善 会長	この件についてご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして3ページ、農地法第3条の規定による許可申請について、No. 8 中洲の件、説明をお願いします。
3番 湯澤広充 委員	(No.8) 所在は、大字中洲字町裏〇〇番〇。地目は田、現況は畑です。現地の状況は不耕作です。面積は計〇〇㎡。[場所の説明] 譲渡人は〇〇さん。令和〇年〇月に相続した土地ですが、遠方の為、耕作困難。譲受人は〇〇さん。申請地を購入し営農規模を拡大したいとの事由です。譲受人は畑を〇筆〇〇㎡所有しており、取得後の耕地面積は〇〇㎡です。作付作物はジャガイモ、長ネギ、トマト、玉ねぎ、キュウリ、ナス、ピーマン、オクラ、キャベツ、スイカ、レタスの自家用野菜です。現在の耕作地を含めてです。 農機具の保有状況はトラクターと耕運機を1台所有。従事者は本人と妻です。申請地との出入りは宅地の通路を通行します。 これまで不耕作地だったため、今回の所有権移転により今後、有効利用されることを期待しています。 以上、ご審議のほどよろしくお願いします。
小泉幸善 会長	この件についてご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして4ページ、農地法第3条の規定による許可申請について、No. 9 湖南の件、説明をお願いします。
推進委員 金子善行 委員	(No.9) 所在は湖南北真志野の六反、地番が〇〇番〇。地目は畑、現況も畑です。〇〇㎡の土地です。[場所の説明] 譲渡人の〇〇さんが耕作困難により同じく〇〇の〇〇さんに譲渡するという契約になっています。譲渡人の父が管理していたが、譲渡人は会社員のた

	め耕作困難で〇〇さんに譲ることになったが、譲受人は以前より耕作を行っており、耕運機も所有し作物を作っていました。 譲渡人の相続を機に売買に至ったという経過です。以上です。
小泉幸善 会長	この件についてご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして5ページ、農地法第5条の規定による許可申請について、No. 8 上諏訪の件、説明をお願いします。

○議案第9号 農地法第5条の規定による許可申請について

7番 濱幸彦 委員	(No.8) 所在は大字上諏訪字北百姓地、地番は〇〇番です。[場所の説明]。地目は台帳、現況共に畑。面積は〇〇㎡。申請目的は2階建て1棟の住居建築。建築面積は〇〇㎡です。譲渡人は〇〇の〇〇さん、〇〇さん。譲受人は〇〇に在住の〇〇、〇〇のご夫婦です。譲渡人は人手不足により申請地を有効に利用できないとの事情があり、譲受人は土地を購入し、住宅を建築したいという意向があり、譲受人から譲渡人に申入れがあり、話がまとまったと伺っています。 契約内容は売買で土地は〇〇円、そのほかの資金計画は土地の他に〇〇円、[資金調達計画の確認]。周辺地への日当たりの影響はありません。汚水は公共下水道に接続、敷地内の雨水は地下浸透です。 以上です。
小泉幸善 会長	この件について、ご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして6ページ、農地法第5条の規定による許可申請について、No. 9 上川三丁目の件、説明をお願いします。
11番 藤森紀保 委員	(No.9) 所在は上川三丁目〇〇番〇。[場所の説明]。地目は田、現況は田、昨年まで耕作していました。面積は〇〇㎡。申請目的は建売住宅で2階建て5棟の建築が計画されています。建築面積は〇〇㎡が5棟で計〇〇㎡です。契約内容は売買。譲渡人は〇〇の〇〇さん。譲受人は〇〇さん(法人)です。資金は土地購入に〇〇円、建築費〇〇円、造成・給配水費〇〇円、諸経費〇〇円で合計〇〇円。[資金調達計画の確認]。 譲渡人は〇〇在住で高齢等により管理耕作が困難なため売却したい。譲受人は申請地周辺が住宅の需要が見込まれることから造成し建売住宅として販売したいとの申請です。この地域は1種農地ですが周辺に医療機関が2つ以上あり3種農地とみなされます。雑排水は公共下水道に接続されます。小和田牧野農協の同意書が添付されています。隣地所有者には説明済みです。 審議のほどよろしくお願いします。
小泉幸善 会長	この件について、ご意見ご質問がありましたらお願いします。
A 委員	今年の現況の状態はどうなっていて、昨年までは誰かに貸して耕作していたのか。
11番 藤森紀保 委員	今年は水を張っただけの状態です。 昨年までは別の人が作っていたと思われます。
小泉幸善 会長	ほかにご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして7ページ、農地法第5条の規定による許可申請について、No. 10 上川三丁目の件、説明をお願いします。

11番 藤森紀保 委員	(No.10) 所在は上川三丁目〇〇番〇。〔場所の説明〕。地目は田、現状は畑で現在は不耕作です。面積は〇〇㎡。申請目的は貸事務所・貸店舗で平屋建1棟、2部屋の建築が計画されています。入居者は未定です。建築面積は〇〇㎡です。契約内容は売買。譲渡人は〇〇の〇〇さん。譲受人は〇〇さん(法人)です。土地購入費が〇〇円、住宅部分を含めると〇〇円です。建物解体費〇〇円、建築工事費〇〇円、諸経費が〇〇円で合計〇〇円です。〔資金調達計画の確認〕。 譲渡人は〇〇在住で高齢等により管理耕作が困難なため売却したい。譲受人はテナントの需要が見込まれるため、建築し収益をあげたい。1テナント当たり月〇〇円を予定しています。 この地域は1種農地ですが、近くに医療機関、保育園があることから3種農地にみなされます。雑排水は公共下水道に接続されます。小和田牧野農協の同意書が添付されています。隣地所有者には説明済みです。周りに耕作地はなく農地への影響はないと思われます。 審議のほどよろしくお願ひします。
小泉幸善 会長	この件について、ご意見ご質問がありましたらお願いします。
事務局 池田一真 主査	事務局より補足させていただきます。 今回の申請地は1種農地となりますが、医療機関等が2つ以上を要件とする場合、上下水道やガス管のうちの2種以上が隣接していることが求められます。今回の申請は道路から奥まったところにあり、管2種の隣接が満たせない土地でした。 そのため、県地域振興局に確認し、水路、道路で区画された一帯の土地のうち40%以上が既に宅地化されているところは3種農地としてみなすことができる、との要件により3種農地とみなしておりますので補足させていただきます。
11番 藤森紀保 委員	手前が宅地になっており、上下水と隣接していても奥の農地だとそういった規制があるということか
事務局 池田一真 主査	農地が直接上下水道と隣接している必要があります。
小泉幸善 会長	ほかにご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして8ページ、農地法第5条の規定による許可申請について、No 1 1 豊田の件、説明をお願いします。
6番 飯田吉三 委員	(No.11) 所在は大字豊田字中島、地番が〇〇番〇。台帳が田、現況が畑です。〔場所の説明〕。面積は〇〇㎡。申請目的は宅地造成、3区画。譲渡人は〇〇の〇〇さん、譲受人は〇〇の〇〇さん(法人)。契約内容は売買は〇〇円です。 申請地は今年、納税猶予の対象地になっていました事務局に確認を依頼したところ、譲受人も承知しているということで報告を受けています。 3区画の造成ですが、一部雑種地を含めての3区画になります。1区画〇〇円の計画になっています。 〔資金調達計画の確認〕。 周りに農地はほとんどなく、左隣に家庭菜園のような土地があるが周辺への影響はないと思われます。周囲はほとんど住宅地になっています。東側、西側にはコンクリート擁壁を設置し土砂流出を防止します。下水は公共下水道に接続、雨水は宅地内処理です。隣地には説明済みで、土地改良区の意見書が添付されています。 説明は以上です。

小泉幸善 会長	この件について、ご意見ご質問がありましたらお願いします。 浜崎保育園は既に閉園されていますか。それとも今いる園児が卒業までですか。
事務局 雨宮寛之 局長	新規募集停止の状態とされます。
小泉幸善 会長	ほかにご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして9ページ、農地法第5条の規定による許可申請について、No12 豊田の件、説明をお願いします。
6番 飯田吉三 委員	(No.12) 所在は大字豊田字中島、地番が〇〇番〇、〇、〇〇番〇、〇〇番〇。[場所の説明]。面積が合計〇〇㎡で3,000㎡を超えると県の開発許可の対象になりますが、今回は資材置き場で建物が建たないため〇〇から県に確認したところ開発許可申請は不要となっていますが、県の常設審議会の審査は必要になります。申請目的は資材置き場で、土砂・砕石ヤード、資機材置場、バックホウ4台などです。 譲渡人は〇〇の〇〇さん、〇〇さん、〇〇さんの3名です。譲受人は〇〇の〇〇さん(法人)。契約内容は売買で〇〇円。[資金調達計画の確認]。 4月18日に関係者で境界立会い済み。北側に水路がありますが、水路は現状維持するよう土地改良区の意見書が添付されています。雨水は敷地内浸透です。下水道の接続はありません。北側に農地がありますが、建築物がないため、日当たり、通風に支障はないと思われます。 以上、よろしくをお願いします。
小泉幸善 会長	この件について、ご意見ご質問がありましたらお願いします。
B 委員	譲受人の転用の理由はなんのでしょうか。また資材置き場の詳細事業内容、譲受人の他の資材置き場の保有状況がわかればご教授ください。
6番 飯田吉三 委員	譲受人の他の資材置き場は〇〇、〇〇に保有していますが、不足するため、近隣に住宅がなく、広い敷地が確保でき、交通の便がよいという条件で土地を探していたところ、申請地が選定されました。 申請地周囲には高さ2mの目隠し鋼板を設置し、土砂の流出を防止します。道路側には出入口以外に高さ1.2mのフェンスを設置します。 申請地にはバックホウ4台、駐車場4台分、土砂・砕石ヤード5箇所、建設廃材仮置場、車両の回転場を設けます。 以上です。
小泉幸善 会長	申請地はもともと田んぼですが、既に盛土されており、砂利を敷けば資材置き場になるような状態でした。 ほかにご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) 来月7月8日に開催される南信地区常設審議会で3,000㎡以上のため審査となります。事務局より説明していただき審議を受けることとなりますのでご承知おきください。 この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして10ページ、農地法第5条の規定による許可申請について、No13 中洲の件、説明をお願いします。
推進委員 原孝志 委員	(No.13) 所在は大字中洲字町田、地番が、〇〇番〇。地目は台帳が田、現況も田、昨年まで耕作されていましたが今年は耕作されていません。場所は二種中高層地域になります。面積は〇〇㎡。申請目的は宅地造成、5区画です。譲渡人は〇〇在住の〇〇さん、譲受人は〇〇の〇〇さん(法人)になります。[場

	所の説明]。 申請地は北側に住宅が4件、西側に水路、東側、南側が道路です。申請理由は、譲渡人は遠方に在住等による耕作困難で土地を売却したいとの意向があり、譲受人に相談したところ話がまとまったようです。 契約内容は売買で〇〇円、土地造成費〇〇円、合計〇〇円。〔資金調達計画の確認〕。5月31日付の区長の同意書が添付されています。隣地の方への説明は7月3日に実施予定です。雨水は敷地内の地下浸透、汚水は公共下水道に接続します。 東西の用排水路に影響が出ないように施工する旨、南側に擁壁を設置する計画になっています。 南側の道路に区で設置した消火栓の箱があるため、7月3日の立会いの際、市の担当者も参加すると聞いていますので、市、区と移設の話をするよう伝えてあります。また、北側の住宅が申請地側に建っているため、日照面の心配があるため、立会いの際近隣住民とよく話をするように伝えてあります。 以上です。
小泉幸善 会長	この件についてご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして11ページ、農地法第5条の規定による許可申請について、No 1 4 中洲の件、説明をお願いします。
推進委員 原孝志 委員	(No.14) 所在は大字中洲字中ノ町〇〇番〇、〇〇番。地目は台帳が畑と田、現況は畑。面積は、〇〇㎡、〇〇㎡で併せて〇〇㎡です。申請目的は宅地造成で2区画が計画されています。譲渡人は〇〇さんと〇〇さんです。譲受人は〇〇さん(法人)です。 〔場所の説明〕。譲渡人の〇〇さんの自宅が隣接しており、〇〇さん宅の倉庫を取り壊して、申請地への5m幅の進入路を確保します。申請理由は、譲渡人は共に高齢で管理が困難なためです。 契約内容は売買で売買価格〇〇円、造成費〇〇円、諸経費を含めて合計〇〇円。〔資金調達計画の確認〕。 区長及び近隣住民には昨年12月9日の協会立会い時に説明済み。雨水は敷地内で地下浸透。汚水は公共下水道に接続。南、西、北側にL型擁壁を設置します。なお、西側に〇〇があり、南側には田んぼがありますが、擁壁が設置されるため作付けには影響はないと思われます。 売買価格が安くなっておりませんが、理由は不明となっています。 以上です。よろしくをお願いします。
小泉幸善 会長	この件についてご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして12ページ、農地法第5条の規定による許可申請について、No 1 5 湖南の件、説明をお願いします。
推進委員 金子善行 委員	(No.15) 所在は湖南中河原通、筆は3筆あり〇〇番、〇〇番、〇〇番〇。台帳、現況とも田ですが、耕作はされておらず荒地の状態です。面積は〇〇㎡です。〔場所の説明〕、真ん中の田んぼを挟む形で申請が出ています。 申請目的は付近に事務所を有する〇〇さん(法人)が資材置場、駐車場にするためです。譲渡人は〇〇の〇〇さん、〇〇の〇〇さん。譲受人は〇〇さん(法人)です。売買価格は〇〇円です。土地造成費は〇〇円の計画です。地盤が非常に悪い土地となりますが、外周に既成のL型擁壁を設置し、中を砕石敷き駐車場・資材置き場にする計画になっています。

	真ん中の田んぼは1月まで荒地でしたが4月に入って耕作をしたいということでシロ搔きだけがされている状態で作業が止まっています。この時期なのでこのまま工事が進むのではないかと考えられます。この場所は昔から困っている土地でしたが譲受人が資材置場・駐車場としてとして有効活用したいという背景がありました。 以上です。
小泉幸善 会長	この件について、ご意見ご質問がありましたらお願いします。
C 委員	真ん中の田んぼは荒ジロしたあと水が張られた状態ですか。
推進委員 金子善行 委員	水は一時期張られていましたが、今は張られていません。この時期から耕作することはないので、工事に影響は出ないと思われます。
C 委員	真ん中の田んぼも譲渡人が買ったかったが話がまとまらなかったということか。
推進委員 金子善行 委員	売買の詳細ないきさつは把握できておりません。
小泉幸善 会長	申請地は非常に水はけが悪く耕作には不向きな土地です。
事務局 池田一真 主査	事務局より補足になります。間の土地ですが事務局が現地確認行った際、作業従事者がいたため、今年の耕作の意向を確認したところ今年は耕作しないとの回答を受けています。来年以降は作付けしていきたいと聞き取っています。
D 委員	来年以降、真ん中の土地で耕作するとなると水路、進入路が必要になると思いますが大丈夫でしょうか。
推進委員 金子善行 委員	周辺に既存の水路があり、申請地への進入路は現状の形状の水路は確保し、水の流れには支障が出ない造成にするようです。
小泉幸善 会長	土地改良区の同意書はついていますか。
推進委員 金子善行 委員	添付されています。
小泉幸善 会長	ほかにご意見ご質問がありましたらお願いします。(質疑等なし) この件について許可して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙手) 全員賛成です。 続きまして13ページ、議案第10号非農地証明書発行に関する取扱要領(案)について説明をお願いします。

○議案第10号 非農地証明書発行に関する取扱要領(案)について	
事務局 池田一真 主査	議案第10号 非農地証明書発行に関する取扱要領(案)についてご説明させていただきます。 今回、議案に提出しました非農地証明書は農地法等の法令に基づく証明書類ではありませんが、既に山林化してしまっているような実態に対応するため、他の自治体でも独自に導入・運用の事例のある手続きです。 これまでの総会でも話題となっています農地法上の非農地判断とは異なる手続きとなりますが、手続き上、農地台帳からの削除が伴うことから一部、非農地判断の運用、判断基準を準用したいと考えています。 要領の説明に入る前に、要領策定の目的と経過についてご説明いたします。 まず、今回本要領を策定する目的ですが、1つめに中山間地を中心に既に山林化しているような土地の所有者が非農地証明書をもとに地目の変更を行えるようにすること。2つめに過去に農振農用地の指定を受けている土地で山林化を理由に農振除外の手続きを行う場合、先行して農業委員会による非農地である旨の証明書の添付が平成28年に長野県より求められていることからこれらの事例に対応することを目的としています。

	次に過去の当市農業委員会の取組みの経過ですが、先述の平成28年に県の方針に対応するため、同年に既に取組みのあった原村を参考に現況証明(非農地証明)として様式を作成し運用が行われておりましたが、令和元年度を最後に対応事例はありませんでした。 今回、それ以降に令和3年に農林水産省より非農地判断に関する通知が発出され、非農地判断は委員3名で行うこととされたことなどを踏まえ、手続きを整理し新たに要領としたいと考えております。 それでは要領についてご説明させていただきます。 第1条の目的については記載の通りのため、割愛します。 第2条の交付条件は公簿上の地目が田もしくは畑であり、現に農地台帳に掲載されている土地のうち(1)から(3)のいずれかの要件を満たすものを対象としています。 (1)、(2)の要件は他市町村の事例を参考に農地への復旧が困難な事案として記載しています。 (3)は農林水産省発出の「農地法の運用について」の通知の内、非農地判断時の基準を準用しています。今後対象となる事案のうち、大多数は(3)により判断が必要になると思われれます。 第3条の申請方法及び申請書類は記載のとおりです。 第4条の審査の流れですが、(1)の事務局で申請書受理後、申請地担当委員のほかに2名の委員の計3名で利用状況調査を行っていただく、という内容は非農地判断が3名以上の委員で判断するという通達より準用した扱いとしています。 (2)(3)により総会で審議のうえ、証明書を発行したいと考えています。なお、説明者は記載のとおり事務局で行います。 第5条から第7条は記載のとおりのため、説明は割愛させていただきます。 今回のご審議で運用に関して大規模な見直しを要する場合、ご審議のご意見を元に再検討を行います。 運用に影響を与えない部分修正の場合、修正内容を踏まえてご審議いただき、ご了承いただけた場合は7月1日より施行とし、運用していきたいと考えています。 以上、ご審議のほどよろしく申し上げます。
小泉幸善 会長	今回、改正ではないようですが、初めて要領をつくるということでしょうか。
事務局 池田一真 主査	要領の作成は初めてとなります。
小泉幸善 会長	ほかにご意見ご質問がありましたらお願いします。
E 委員	この手続きは必ずやらなければいけないものでしょうか。
事務局 池田一真 主査	非農地証明書の発行は自治体任意のものになりますので、対応をしないということもできますが、一方で農振除外の際にはいずれにしても必要となってくる手続きの為、一般の土地所有者の方からの申請でも非農地証明書を発行することとしたいと考えています。
小泉幸善 会長	山林化した土地の地権者から農業委員会に申請が提出されない場合、該当地は農地台帳に残り続けるということですか。
事務局 池田一真 主査	その通りです。
F 委員	この手続きは農業委員会主導のものではなく、土地所有者からのアクションで行われるということの良いですか。
事務局 雨宮寛之 局長	あくまで申請に基づいて行う諏訪市の行政サービスの位置づけです。
小泉幸善 会長	運用する中で課題が生じた場合は改正していくこともできます。 この要領について承認して良いという方は挙手をお願いします。(全員挙

	手)全員賛成です。 続きまして17ページ、報告第1号農用地利用集積等促進計画の認可について説明をお願いします。

○報告第1号 農用地利用集積等促進計画の認可について	
事務局 荒牧幸治 主任	農地中間管理事業による農用地利用集積等促進計画について通知ということですが、こちら案件は既に4月の農業委員会の総会で議案に出させていたただいて承認をいただいたものになります。 その後、中間管理機構に計画を提出しまして、最終認可をして、市の方でも5月30日付けで公告をしたものについて、農地中間管理事業の推進に関する法律の規定により、この計画を認可したこと農業委員会に通知するということを取り決められたためこの場を借りて通知するものになります。 こちらの場所が2筆になりますが、湖南の西沢通〇〇と〇〇。[場所の説明]。 こちらの2筆について利用権を設定する方は、土地の所有者が〇〇さん、利用権設定を受ける方が、〇〇さん。利用権の種類は使用貸借。作目は花き全般です。利用期間として、6月1日から5年間の令和12年の5月31日と決めましたのでここで通知をさせていただきます。 以上です。よろしくをお願いします。
小泉幸善 会長	報告ですので以上です。 本日の議案は全て終了しました。